

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2026. 3. 11

No.196

病院組合ニュース

愛知県病院事業庁職員組合
〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町36番31号
電話(052)212-8031 FAX(フアックス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者 近藤 陽介

第38回

中央委員会開催



春闘
組織強化・TUNAGアプリ活用など
6月までの活動方針決定

2月27日、アイリス愛知において、第38回中央委員会を開催しました。
(中央委員定数22名のうち、出席18名、委任状提出4名、欠席0名)
中央委員会は、初めに一般経過、中央委員会委員・各種委員会委員、2025年度会計決算、会計監査の報告を行い、次に当面の取り組み、2026年度予算の補正について議案提案し、質問はなく、賛成多数で承認、可決されました。

みなさん本日はお集まりいただきありがとうございます。執行委員長の近藤です。本日も多くの方が集まっていたり、ただ大変嬉しく思っております。
この中央委員会は6月までの組合活動の土台となる委員会となっております。みなさんわからないことがありましたら気軽に発言してください。私たち執行委員もみなさんの現場に即した、意見を反映した内容を行っていますので、至らない点がありましたらお気軽にお申しつけください。この中央委員会は、



近藤委員長

委員長近藤

中々普段組合活動についてご存じなかったりだとか、ピンとこない方が大勢いると思います。特に最近は多くの権利を獲得するというご報告ができない状況が続いております。組合の在り方というものを問われつづけております。みなさんが来ていただいた場を是非利用して組合の在り方だとかどんなことが望まれているのかというのを明確にしていき、みなさんの期待に応えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

議案の説明

当面の取り組み

○春闘

民間の春闘結果が私たちの賃金に大きく影響する。

病院組合は一年間の取り組みの出発点として、賃金・労働条件の

改善を目指して、病院事業庁と話し合いをしていく。
OTUNAGアプリ
組合員の利用を進めるための活用調査をして、また組合員の意見も聞いて、アプリの活用を図っていく。

2026予算の補正

組合説明会に対する補助など、組合加入率向上の取り組みが行えるように予算を補正。

※一部抜粋

人事異動事後相談のお知らせ



下記の日程で、人事異動事後相談の窓口を開設します。

3月16日(月) 8時45分～18時

17日(火) 8時45分～18時

組合本部(直通) 052-212-8031

県職連合 第38回中央委員会

2月27日、アイリス愛知にて県職連合第38回中央委員会が開催されました。

病院組合からは、8名の中央委員の出席と1名の委任状提出、1名の欠席があり(定数10名)、一般経過、2025年度決算、会計監査報告、選挙管理委員会報告がされ承認のち、6月までの当面の闘争方針、2026年度予算の更正が提起され、可決されました。



WOMAN EXPO 2025

自分らしく輝く Winter レポート③ すべてのワーキングウーマンのために

11月29日(土) 東京ミッドタウンにおいてWOMAN EXPO 2025 Winterが開催されました。組合員から6名参加しました。そのレポート第3弾をお届けします!

「ワーキングウーマンも捨てない、
身だし活躍するためのキャリア戦略」

私は、女性の社会進出や未来への可能性に関心があり今回WOMAN EXPO 2025 Winterに参加した。そして、特に女性のキャリアについてのセミナーが印象に

残ったため紹介する。「ワーキングウーマンも捨てない!」自分らしく活躍するためのキャリア戦略のキャリア戦略」信州大学特任教授/ZEN大学教授/法学博士山口真由氏のセミナーに参加した。

「キャリア戦略の文」と、数えきれないほどの挫折やどん底を経験したから「今のキャリアがある」という言葉が演目に添えられていたことが聴講するきっかけとなった。私は「すべての成功を手に入れキャリアを順風満帆に築き上げている」と山口氏のことを想像していたため、内容に衝撃を受けた。

山口氏が仕事を始めた当初は、「忙しいII評価されている」「評価されない仕事はしない」と考えていた。その結果、沢山の仕事はあって、忙しいのにと

「最終的に自分のところに仕事がない」と話されていた。悩み、模索し、苦しみ抜いた経験や経緯があった。そして、今、再び輝くことができた根本には、山口氏の考え方の変化があり、その変化と言葉が私の心に大きく残った。それは、誰かの評価に揺れ動かない。他人の評価が「優れている」「劣っている」という「劣っている」という考え方はしない。もし、今、自分が、社会における役割で、周りから劣っていると評価されたとしても、他人の評価に思い悩まず、「自分が自分らしくいられる場所、自分自身のモチベーションが保てる場所に横にずれるようなイメージで自分が今いる環境からずれてみてもいい」という言葉

が心に残っている。山口氏は誰かに評価されるために沢山の仕事をこなすことから、今は自分のモチベーションを大切に、クオリティを落とさず、丁寧に日々の自分の役割(仕事や育児)に取り組んでいることが分かった。

今回、キャリアについての築き方、転機、挑戦など様々なお話しを聞き、全体を通して思ったことは、すべての方に共通して、挫折や苦しみがあったこと。そして、その苦しみは誰かのせいせず、自分を主語にして考え抜き、自分の心に覚悟を決めている姿が印象に残った。また、「コミュニケーションや人と人のつながりを大切にしていること」もすべての方に共通していた。私は、今回セミナーに参加し、失敗や挫折は

チャンスだと言葉ではわかってはいたが、どこかで誰かの評価や視線を気にしていた自分がいた。しかし、「自分が自分らしくいられる場所」「自分が輝ける場所」に自分を置くこと、そのためには自分がどんな人間でなりたいのかを自分が理解し認識することが必要だと感じた。

そして、人と人とのつながりやコミュニケーションも大切にしたい。このマインドを日々心にとめておくことで、自分の未来(女性の未来)を大きく変えることに必ずつながると信じ、日々の仕事や家庭での役割を果たしていきたい。

(小児 東出さん)

